

- ◇ A地点、B地点、C地点、D地点の4つの地点を通る一本のハイキングコースがある。A地点からD地点までの距離の合計は16kmである。AB間は急な上り坂、BC間は平らな道、CD間は下り坂である。太郎は、AB間を時速2kmで上り、2kmあるBC間は30分で歩き、CD間は時速12kmで走った。全体に要した時間は、途中休憩の1時間を含めて6時間であったという。AB間、CD間の道のりをそれぞれ求めなさい。

AB間の道のりを x km、CD間の道のりを y kmとする。

$$\begin{cases} x + 2 + y = 16 \\ \frac{x}{2} + \frac{30}{60} + \frac{y}{12} + 1 = 6 \end{cases}$$

これを解いて、 $x = 8$, $y = 6$

AB間の道のりは 8 km CD間の道のりは 6 km